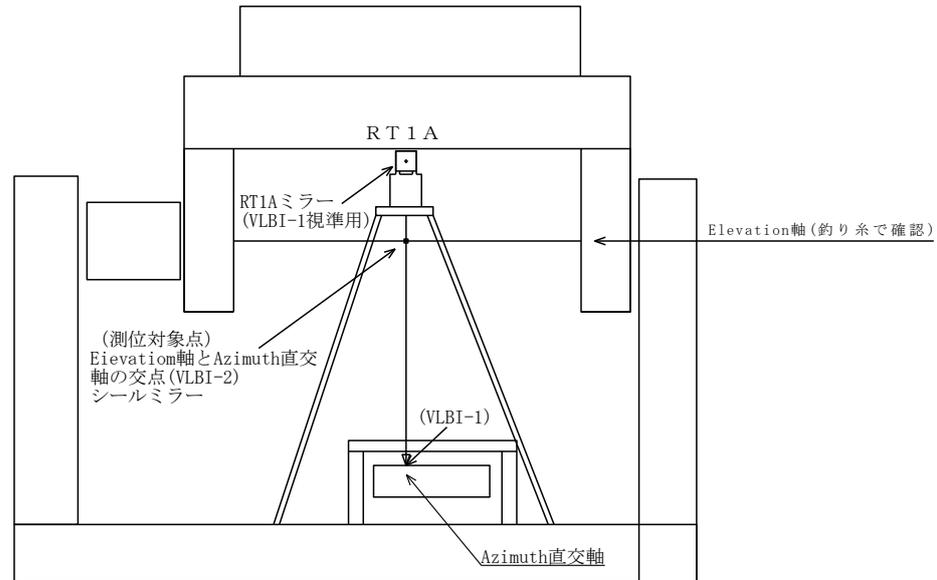


# Appendix-A 1 : VLBI Antenna Reference point (VLBI-1,VLBI-2) Survey detail

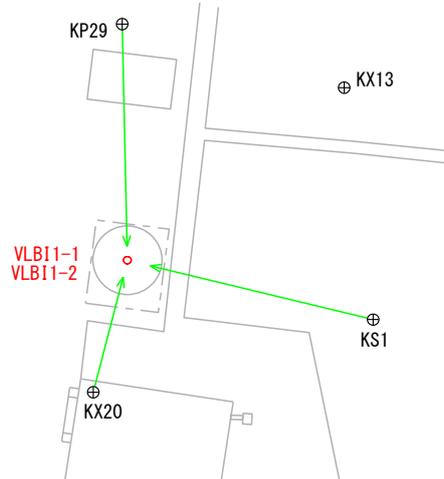
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	空間直交点
名称	VLBIアンテナ基準点	反射鏡種類	RT1A
点名	VLBI-1, VLBI-2	反射鏡の大きさ	90mm

詳細図



点付近見取り図



対象点写真



### 備考

測量方法：  
Elevation軸にジグを設置し、釣糸を張り  
測点位置にミラーを立て下げ振りにより釣糸との  
交点位置にミラーシールを貼り測量を行った。  
ミラー位置 (VLBI-1) 及びミラーシール位置 (VLBI-2)  
をKP29, KX20, KS1の3か所より測定して、中心点座標  
を2点分作成。

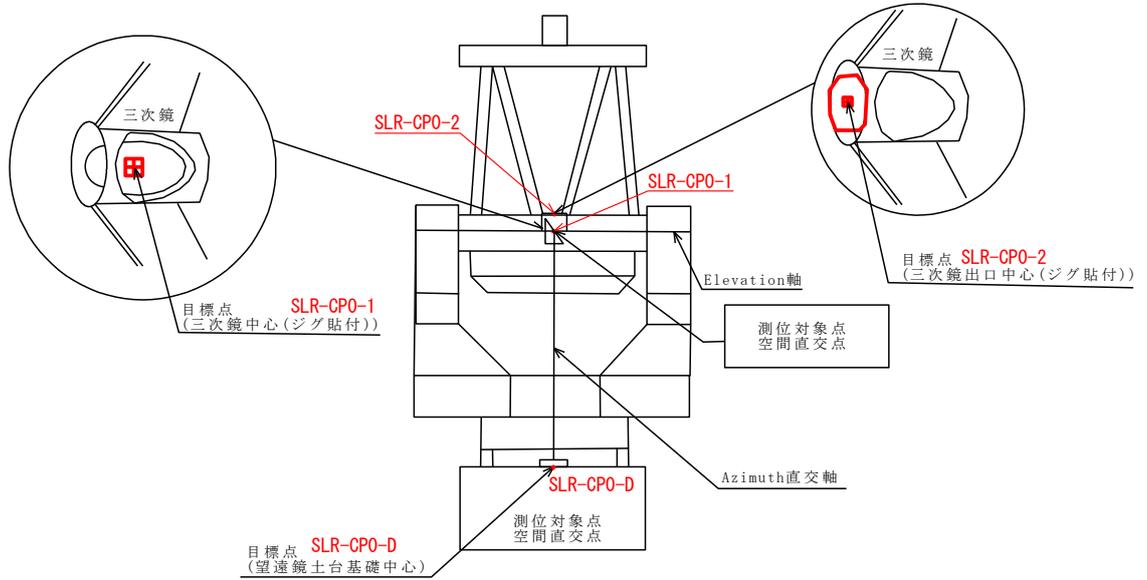


# Appendix-A2:SLR(75cm) Telescope reference point (SLR-CP0-1,SLR-CP0-2) Survey detail.

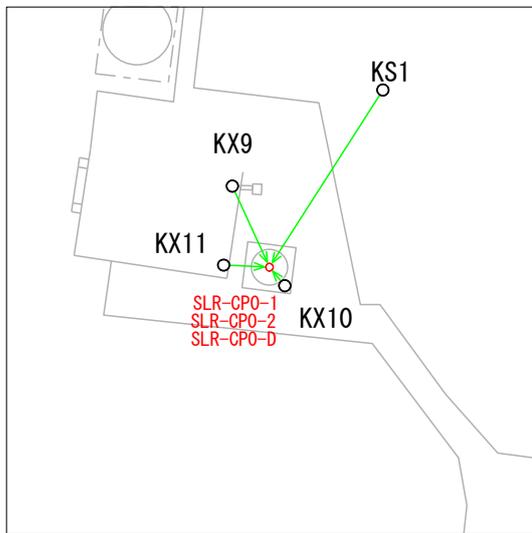
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	空間直交点
名称	SLR望遠鏡基準点	反射鏡種類	シールドターゲット(ジグ)
点名	SLR-CP0-1, SLR-CP0-2, SLR-CP0-D	反射鏡の大きさ	50mm

### 詳細図



### 点付近見取り図



### 対象点写真



SLR-CP0-1

### 測量方法：

- ①Elevation軸及びAzimuth直交軸である三次鏡中心にジグを設置して観測 (SLR-CP0-1)
  - ②三次鏡出口の筒円面にジグを設置して観測 (SLR-CP0-2)
  - ③望遠鏡土台基礎 (円型) の側面を観測 (SLR-CP0-D)
- ①②はいずれもKX11, KX10, KS1, KX9の4か所より測定し、内三か所より中心点座標を作成。



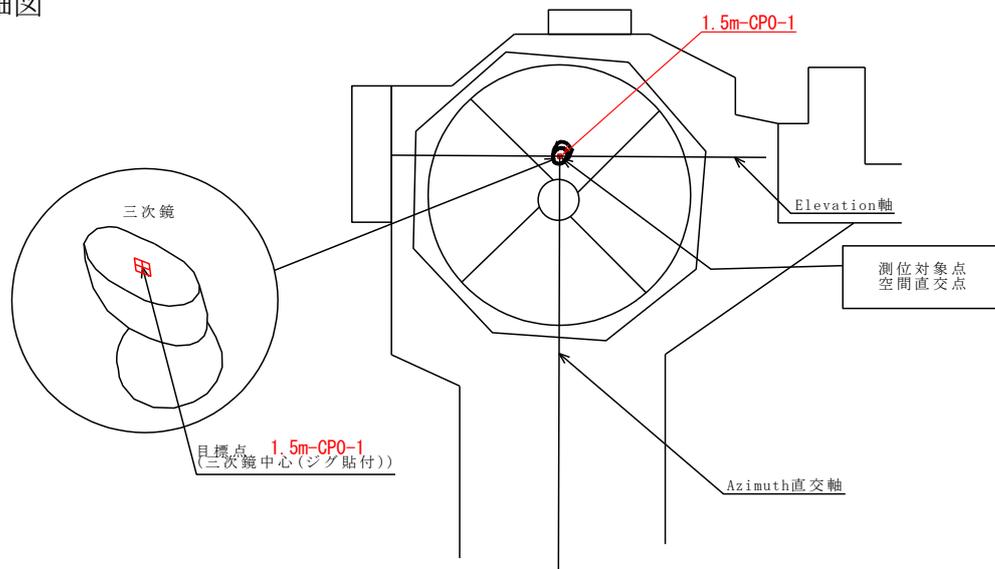
SLR-CP0-2

# Appendix-A3:1.5m Telescope reference point (1.5m-CP0-1) Survey detail

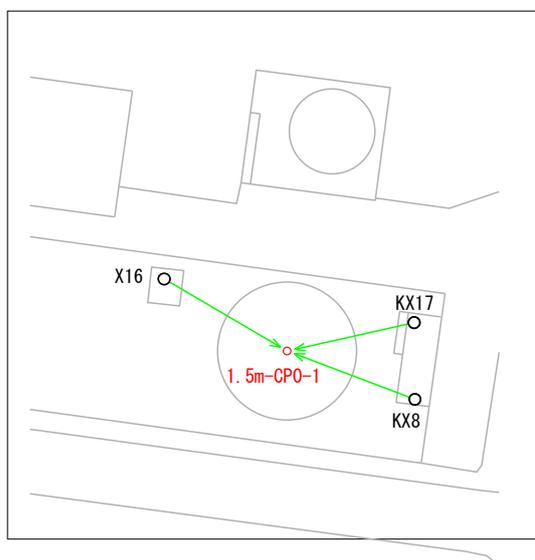
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	空間直交点
名称	1.5m望遠鏡基準点	反射鏡種類	シールターゲット(ジグ)
点名	1.5m-CP0-1	反射鏡の大きさ	50mm

詳細図



点付近見取り図



対象点写真



測量方法：  
Elevation軸及びAzimuth直交軸である三次鏡中心にジグを設置して観測(1.5m-CP0-1)  
X16, KX17, KX8の3か所より測定し、  
中心点座標を作成。

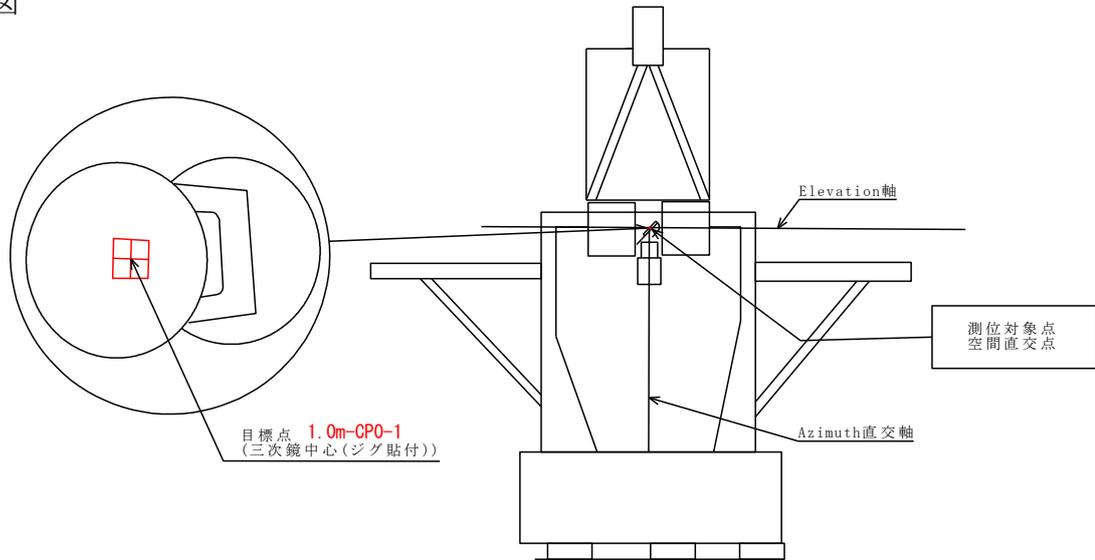


# Appendix-A4:1.0m telescope reference point (1.0m-CP0-1) Survey detail

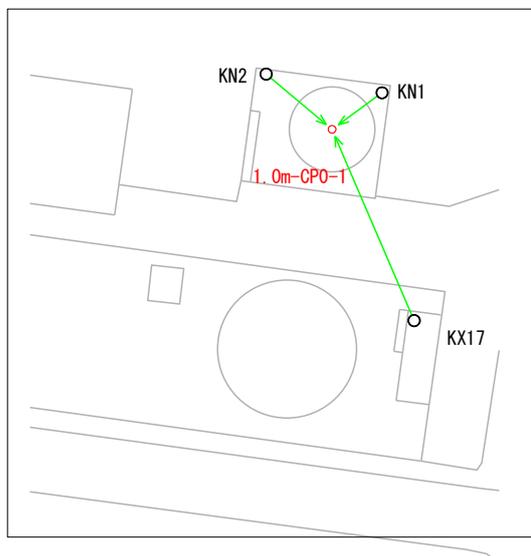
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	空間直交点
名称	1.0m望遠鏡基準点	反射鏡種類	シールターゲット(ジグ)
点名	1.0m-CP0-1	反射鏡の大きさ	50mm

詳細図



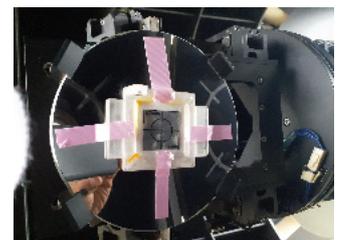
点付近見取り図



対象点写真



測量方法：  
Elevation軸及びAzimuth直交軸である三次鏡中心にジグを設置して観測(1.0m-CP0-1) KX17, KN1, KN2の3か所より測定し、中心点座標を作成。

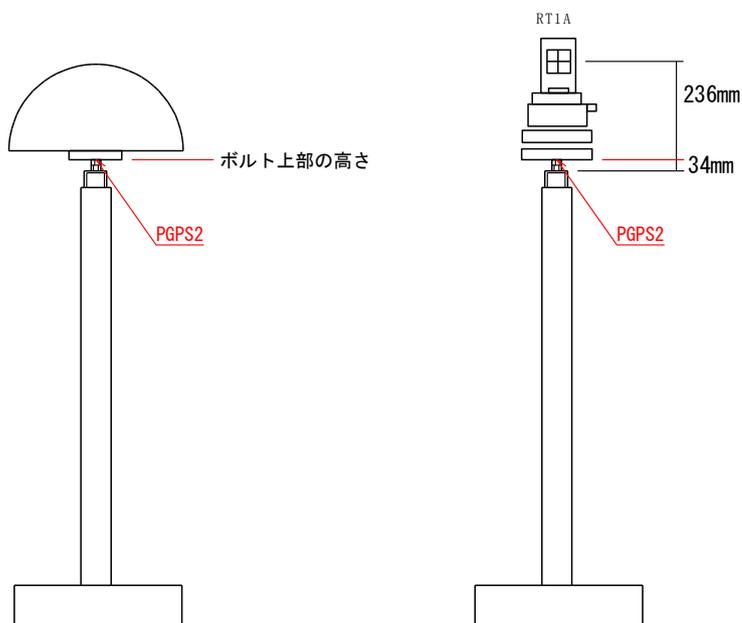


# Appendix-A5:GNSS antenna reference pont (PGPS2) Survey detail

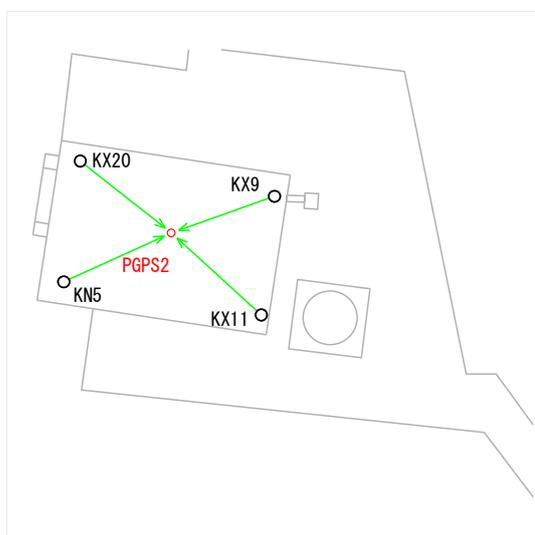
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	反射鏡
名称	GNSS基準点	反射鏡種類	RT1A
点名	PGPS2	反射鏡の大きさ	90mm

詳細図



点付近見取り図



対象点写真



測量方法：  
GNSSアンテナを外して反射鏡RTA1  
をそのまま設置した。(PGPS2)  
KX11, KX10, KS1, KX9の4か所  
より測定し、内3か所より中心点座標を作成。  
成果表の高さはボルト上部(天端)の高さ

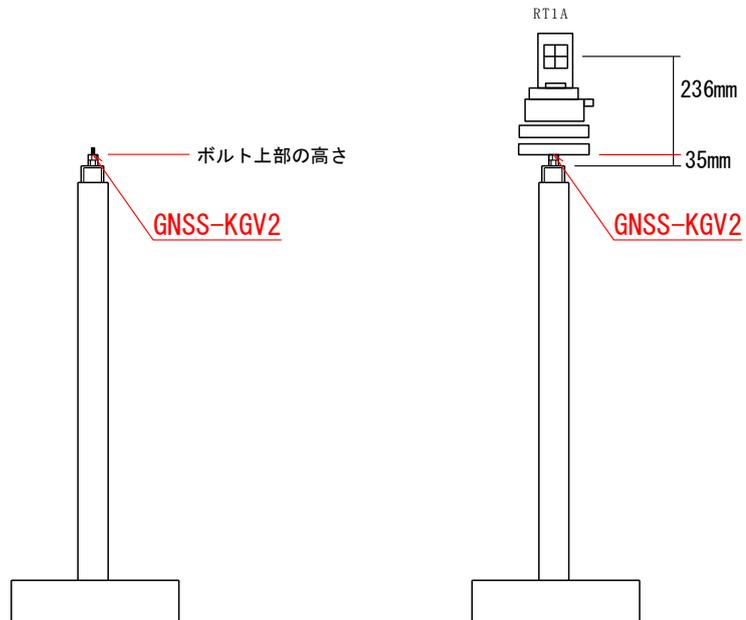


# Appendix-A6:GNSS antenna reference point(KGV2) Survey detail

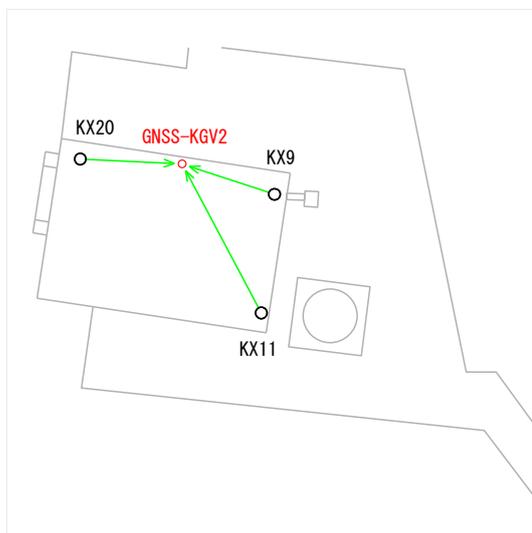
## 測位対象点 点の記

地区名	小金井局	標識の種類	反射鏡
名称	GNSS基準点	反射鏡種類	RT1A
点名	KGV2	反射鏡の大きさ	90mm

詳細図



点付近見取り図



対象点写真



測量方法：  
ネジ上に反射鏡RTA1をそのまま設置し、  
測量した。(GNSS-KGV2)  
KX20, KX9, KX11の3か所より測定し  
中心点座標を作成。成果表の高さは  
ボルト上部(天端)の高さ

